

感じる計画!-PLAN TO FEEL! 熊本市第8次総合計画展 (熊本県熊本市)

取組概要

令和6年4月からスタートした「熊本市第8次総合計画」の周知に向けた取組として、美術作品やイメージ映像、ワークショップなどアートを通じて、第8次総合計画を市民に身近に感じてもらうイベント「熊本市第8次総合計画展」を開催しました。

- 会期:2024年4月3日(水)-5月27日(月)(49日間)・会場:熊本市現代美術館
- ·企画監修:日比野克彦 熊本市現代美術館館長·熊本市文化顧問

創意・工夫した点

- ■総合計画を「見て、体験し、感じる」
- ・単に総合計画をパネルで展示するのではなく、キーワードの抽出や、誰でも参加できるワークショップの実施など、アートの力を活用して、多様な人が自ら考え、体験し、「感じてもらう」 ための仕掛けづくりを行いました。



展示会場

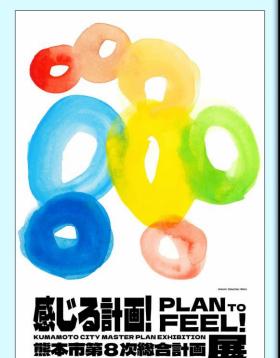


ワークショップ



総合計画"店"

人口 731,678人(R6.1.1現在) 担当 政策企画課



CAMK 熊本市現代美術館 ART LAB MARKE 2024年4月3日(水) → 5月27日(月)[火曜休館

取組の効果

- ■来場者数 : 約7,000人
- •美術作品や動画、ワークショップといったアートを通じて総合計画に触れていただくことで、若者を含む多様な方々に、市の施策をより身近に感じる機会を提供できたのではないかと考えます。

他団体へのアドバイス

・市民の皆様が様々な行政課題を自ら考え、 解決に向けて行動したいと思えるような仕 掛けとして、文化芸術の力を借りたこれまで と違うアプローチが参考になれば幸いです。